



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 不二硝子株式会社

上場取引所 東

コード番号 5212 URL <http://www.silicox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小熊 信一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 高濱 英司

TEL 03-3617-5111

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	668	2.4	36	13.3	45	15.9	17	49.1
2022年3月期第1四半期	684	7.8	42	109.1	54	77.5	35	90.9

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 174百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 115百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	8.73	
2022年3月期第1四半期	17.13	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	4,476	3,121	67.7	1,474.84
2022年3月期	4,161	2,962	69.1	1,398.78

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,031百万円 2022年3月期 2,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				7.50	7.50
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,350	3.5	85	1.6	100	3.9	65	5.0	31.62
通期	2,600	0.1	100	33.6	110	13.5	80	23.3	38.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	2,142,000 株	2022年3月期	2,142,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	86,293 株	2022年3月期	86,243 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	2,055,720 株	2022年3月期1Q	2,055,757 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの2023年3月期第1四半期の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の治療薬ならびに同感染症の国内産ワクチンの開発が期待される中、当社の主要製品であります注射薬用容器の「管瓶」を国内製薬メーカーが開発した同感染症ワクチンの治験用に継続して供給も行い、売上高668百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

利益面につきましては、原油価格の高騰により当社の製造直接費である加工用燃料の価格上昇があり、また、各種製造コストの更なる上昇が予想される状況下、稼働率・歩留まりの向上及び経費削減に取り組みましたが、営業利益36百万円（前年同期比13.3%減）、経常利益45百万円（前年同期比15.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益17百万円（前年同期比49.1%減）とそれぞれ減少となりました。

<参考>

品目別連結売上高

品 目	2022年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期	
	売上高（百万円）	構成比（%）	売上高（百万円）	構成比（%）
アンプル	82	12.0	77	11.6
管 瓶	534	78.0	530	79.3
そ の 他	68	10.0	60	9.1
合 計	684	100.0	668	100.0

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して314百万円増加し4,476百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金(純額)が30百万円及び未収入金が11百万円減少した一方で、投資有価証券が222百万円、商品及び製品が67百万円、現金及び預金が51百万円及び繰延税金資産が12百万円増加したことによるものであります。

負債総額につきましては、前連結会計年度末と比較して156百万円増加し1,355百万円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金が18百万円及び未払事業所税が5百万円減少した一方で、繰延税金負債が61百万円、賞与引当金が44百万円、未払法人税等が28百万円及びその他が22百万円増加したことによるものであります。

純資産総額につきましては、前連結会計年度末と比較して158百万円増加し3,121百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が153百万円及び利益剰余金が2百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末には678百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、86百万円（前年同四半期は48百万円の資金増加）となりました。これは主に棚卸資産の増加66百万円及び役員退職慰労引当金の減少が18百万円あった一方で、税金等調整前四半期純利益45百万円、賞与引当金の増加44百万円、売上債権の減少が30百万円、未払金の増加が29百万円及び減価償却費14百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、35百万円（前年同四半期は19百万円の資金減少）となりました。これは主に定期預金の払戻による収入133百万円があった一方で、定期預金の預入による支出151百万円及び有形固定資産の取得による支出17百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、13百万円（前年同四半期は48百万円の資金減少）となりました。これは主に新規の長期借入金による収入30百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出27百万円及び配当金の支払による支出13百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う当社業績への影響は「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に盛り込み済みであるため、現時点において、2022年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	651,134	702,970
受取手形及び売掛金(純額)	538,978	508,645
有価証券	270,145	276,145
商品及び製品	388,454	456,282
仕掛品	2,656	250
原材料及び貯蔵品	77,406	78,475
未収入金	46,590	35,173
その他	4,611	4,493
流動資産合計	1,979,979	2,062,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	329,787	341,662
機械装置及び運搬具(純額)	95,850	90,540
土地	442,518	442,518
建設仮勘定	14,677	7,624
その他(純額)	24,613	23,393
有形固定資産合計	907,447	905,740
無形固定資産	1,524	1,442
投資その他の資産		
投資有価証券	1,223,011	1,445,475
繰延税金資産	11,836	23,897
その他	44,381	43,966
貸倒引当金	△6,307	△6,307
投資その他の資産合計	1,272,921	1,507,031
固定資産合計	2,181,893	2,414,214
資産合計	4,161,872	4,476,650

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	167,608	179,932
1年内返済予定の長期借入金	92,600	95,600
未払法人税等	14,444	43,062
未払事業所税	7,409	1,765
賞与引当金	65,618	110,332
その他	162,669	185,156
流動負債合計	510,350	615,848
固定負債		
長期借入金	76,800	76,800
繰延税金負債	308,398	369,957
役員退職慰労引当金	168,373	150,279
退職給付に係る負債	106,272	113,646
資産除去債務	28,863	28,867
固定負債合計	688,707	739,550
負債合計	1,199,057	1,355,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,100	107,100
資本剰余金	582	582
利益剰余金	2,046,560	2,049,086
自己株式	△33,848	△33,894
株主資本合計	2,120,394	2,122,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	755,162	908,959
その他の包括利益累計額合計	755,162	908,959
非支配株主持分	87,257	89,416
純資産合計	2,962,814	3,121,251
負債純資産合計	4,161,872	4,476,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	684,783	668,401
売上原価	532,876	512,086
売上総利益	151,907	156,315
販売費及び一般管理費	109,467	119,506
営業利益	42,439	36,809
営業外収益		
受取利息	23	17
受取配当金	9,670	9,660
受取賃貸料	1,341	1,394
その他	2,992	1,493
営業外収益合計	14,028	12,565
営業外費用		
支払利息	350	264
賃貸費用	1,735	1,713
その他	—	1,686
営業外費用合計	2,086	3,663
経常利益	54,381	45,711
税金等調整前四半期純利益	54,381	45,711
法人税、住民税及び事業税	31,894	43,123
法人税等調整額	△15,763	△18,565
法人税等合計	16,130	24,557
四半期純利益	38,250	21,153
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,030	3,209
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,219	17,943

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	38,250	21,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△153,339	153,797
その他の包括利益合計	△153,339	153,797
四半期包括利益	△115,089	174,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△118,120	171,740
非支配株主に係る四半期包括利益	3,030	3,209

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	54,381	45,711
減価償却費	14,930	14,385
賞与引当金の増減額 (△は減少)	44,000	44,714
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	80	△4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,285	△18,093
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,923	7,374
受取利息及び受取配当金	△9,693	△9,678
支払利息	350	264
売上債権の増減額 (△は増加)	△74,913	30,337
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△29,276	△66,491
未収入金の増減額 (△は増加)	△2,743	11,417
仕入債務の増減額 (△は減少)	42,716	12,323
未払金の増減額 (△は減少)	△112	29,100
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6,226	△5,918
その他	11,019	△3,989
小計	62,174	91,451
利息及び配当金の受取額	9,673	9,663
利息の支払額	△332	△267
法人税等の支払額	△23,046	△14,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,468	86,342
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△128,524	△151,526
定期預金の払戻による収入	124,272	133,024
有形固定資産の取得による支出	△13,422	△17,056
投資有価証券の取得による支出	△588	△603
その他	△763	414
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,025	△35,746
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△32,400	△27,000
自己株式の取得による支出	—	△45
配当金の支払額	△13,205	△13,167
非支配株主への配当金の支払額	△1,050	△1,050
その他の支出	△2,212	△2,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,868	△13,514
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,424	37,081
現金及び現金同等物の期首残高	669,013	641,139
現金及び現金同等物の四半期末残高	649,588	678,220

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、四半期連絡財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。